

かねがさき 社福だより

第241号 2020年
3月19日発行

主な内容

- P1 ファミサポ交流会
- P2 トピックス
- P3 輝き人
基幹相談支援センターのご案内
- P4 寄付の報告
日常生活自立支援事業のご案内
会長の思い

ファミサポ交流会

「デコパージュトートバッグ作り」開催

令和元年度金ケ崎町ファミリーサポートセンター事業「ファミサポかねがさき交流会」が2月8日(土)、福祉センターにて行われました。

当日は「アトリエココフルール」の澤藤日夏さんにデコパージュの講師をお願いし、ファミサポ会員とそのお子さま総勢22名に参加いただき、それぞれ自由に好きな模様の紙を貼ってデコレーションし、世界に一つだけのオリジナルトートバッグを作りました。

今回の交流会は、おねがい会員とまかせて会員の親睦と顔合わせを兼ねた交流を目的に行われました。初めて参加したおねがい会員さんからは、「交流できたことで安心して子どもを預けられます!」「ぜひまた交流会を開催してほしい!」との声をいただきました。

場所を移動して行われたランチ会でも、会話が弾み、笑い声の絶えない会となりました。



会員募集中

ファミリーサポートセンターかねがさきでは、おねがい会員とまかせて会員を募集しています。育児を手伝ってほしい方、育児の手伝いをしたい方は、下記問い合わせ先までお気軽にお電話ください。

問合せ・申込先

ファミリーサポートセンターかねがさき

社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会内

TEL 44-6060 FAX 44-6106

活動内容と活動の様子

主な活動内容(令和2年2月29日現在)

- ・幼稚園・学校等休みの時の預かり
- ・保護者の通院・私用等外出時の預かり
- ・兄弟姉妹の学校行事の時の預かり

援助件数: 29件

トピックス

話題の事業

1 放課後等デイサービス合同新年会

トピックス

1月14日、福祉センター2階大会議室にて放課後等デイサービスクレヨン、第2クレヨン、第3クレヨンの3事業所で合同新年会を行いました。

合同新年会は、児童・生徒が主体となって準備・練習することで、協調性を養い、自己決定の力を育むことや、友達の前で発表する体験をとおして、達成感を味わい成功体験を積むことを目的に開催しました。

利用児童・生徒29名、職員14名が参加し、それぞれの事業所で練習した劇・踊りの発表を楽しみました。



◆放課後等デイサービスって？ 発達に心配のあるお子さんの療育施設で、自立に向けて、それぞれの子どもの状況に応じた適切な支援を行っています。

【随時見学相談受付中】

★ 連絡先 クレヨン TEL 44-3929

2 第5回・第6回はっぴいふれいすかねがさき

トピックス



← 第5回はっぴいふれいすかねがさきは、1月25日(土)南方地区センターを会場に、総勢29名が参加し、体を動かしたい!という子どもたちの意見から、スポーツ交流会を楽しみました。

おもいきり体を動かした後は、ボランティアさん方が腕を振るった煮込みハンバーグや金ケ崎町産じゃがいもや人参、白菜をたっぷり使ったガレットやお浸し、ポタージュスープなどをお腹いっぱい食べ、笑顔の子どもたちでした。

第6回はっぴいふれいすかねがさきは、2月29日(土)街地区センターを会場に、総勢37名が参加し、ひなまつりパーティーを開催しました。 →

ホットプレートを使い、みんなで桜もち作りをしました。小学生の子どもたちは、生地をきれいに焼きたいと真剣に取り組み、小さい子どもたちは、丸めたあんこを丁寧に包んで完成!!自分たちで作った桜もちはとてもおいしかったようで、2個、3個と笑顔でほおぼっていました。

ひな祭りメニューは、チラシ寿司とじゃがいものスコップコロッケ、そうめん澄まし汁、肉豆腐、そうめんチャンプルーでした。

今回も8割以上が、ご寄附いただいた材料を使ったメニューとなりました!!

色々な形でご支援下さる地域の皆様、いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

子どもだけでも
来れる
居場所です!
あそびにきてね!



次回は、コロナウイルスの影響により未定となっております。決まり次第お知らせいたします。



～ふれあい食事サービス 配食ボランティア～



当協議会では様々な事業で多くのボランティアの方々にご協力いただいています。

トヨタカローラ南岩手(株)様とはふれあい食事サービス事業では初の企業との連携協定を平成30年7月に締結し、配食ボランティアとしてご活躍いただいています。同社の「設立50周年の節目の年を迎え、地域に育てられてきた企業として、地域の困りごとと向き合っていきたい」との意向により協定が実現し、現在は佐々木清さんと佐藤則夫さんの2名にボランティア登録をいただいています。

佐々木清さんは、「配食時に利用者の方々と会話をするのが楽しみ。ありがとうという言葉がいただけたときはとても嬉しいし、地域に貢献できていることが実感できます。」と笑顔を浮かべます。

地域貢献推進室の安藤則彦課長は「当社は、地域のみなさんに身近な企業でありたいと考えています。お客様をはじめとした地域の方々の笑顔につながることを最優先に考え、今後も地域への貢献活動をできる範囲で継続していきます。」と力強く語られました。

♥ふれあい食事サービス

町内在住の高齢者のみなさんに、健康で安心して日常生活を送っていただくために、当協議会のふれ愛食堂で作った栄養満点の定食をご自宅まで配送するサービスです。

1食550円で、毎週火曜日と金曜日にお届けしています。ぜひご利用ください！！



地域貢献推進室
安藤 則彦 課長



佐々木 清 さん



佐藤 則夫 さん

金ヶ崎町障がい者基幹相談支援センター

事業所

PRコーナー

◎目的：地域の相談支援の拠点として総合的な相談業務（身体障害・知的障害・精神障害）及び成年後見制度利用支援事業を実施し、障がい児者が地域で安心して暮らすことができるよう取り組みます。

◎業務内容：①総合相談・専門相談
②権利擁護・虐待防止
③地域の相談支援体制の強化の取り組み
④地域移行・地域定着

◎職員体制



管理者

郡 司 彰

【地域自立支援協議会、就労支援部会担当】
(社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員)



主任兼相談支援専門員

八重柏 知 史

(社会福祉士、精神保健福祉士、主任介護支援専門員)



相談支援専門員

千 枝 恵美子

(保健師、看護師、介護支援専門員)

◎設置場所：福祉センター（金ヶ崎町西根南羽沢43番地）

◎開設日及び時間

開設日：月曜日から金曜日

休日：土・日・国民の祝日及び年末年始

(※休日、時間外については、携帯電話で対応しています。)



相談支援専門員

吉 田 祐 子【生活支援部会担当】

(社会福祉士)



主任兼福祉活動専門員

鈴 木 知 里【療育・発達支援部会】

(介護福祉士)



寄付の報告

令和2年1月16日から
令和2年2月28日までの受付分



○福祉基金

石川善信さま 20,000円
 田口長蔵さま 10,000円
 渡邊学さま 30,000円
 斉藤喜美男さま 50,000円
 崎奥会さま 50,000円
 (有)小沢興業
 代表取締役 小沢賢さま 30,000円

○物品寄付

永南地区農業集落排水事業組合さま タオル 47枚 ※社協へ
 小関ノブさま 衣類 約30着
 及川ハツヨさま チョコレート
 町身体障害者福祉協会 及川満幸さま リンゴジュース 2箱

♥はっぴいふれいすへ

金ヶ崎ライオンズクラブさま 60,000円
 岩手フード(株)さま 牛肉 約10kg

他地域ライオンズクラブとのゴルフ交流会での募金とクラブ内家族交流会で集まった募金を頂きました。



ご案内

日常生活自立支援事業

判断能力に不安のある方が地域で安心して暮らせるよう、福祉サービスの利用手続きや公共料金などの支払い手続き、大切な書類の保管などをお手伝いする事業です。

●利用できる方

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、自分ひとりで判断をすることに不安な方やお金の管理に困っている方。

●利用料

1回1時間あたり おおむね1,300円
 (生活保護を受けている方は無料です)

※ご相談は無料です。

※契約の内容に沿って、定期的に生活支援員が訪問して手続きなどお手伝いします。

●受けられるサービス

①福祉サービスの利用援助

福祉サービス利用の申し込み、契約手続き代行・代理、利用料金支払い手続など。

②日常的金銭管理サービス

預貯金の出し入れ、公共料金や病院への医療費の支払い手続き、年金や福祉手当受領に必要な手続きなど。

③書類等預かりサービス

預貯金通帳、印鑑、年金証書などの保管。

※事業のご利用には、ご本人と社会福祉協議会との契約が必要です。

※ご本人の状況によっては、成年後見制度などご紹介をする場合があります。

※ご本人、ご家族、民生委員を通じてお問合せにも応じますので、ご相談下さい。

会長の想い

Part2

新型コロナウイルスの早期終息を

金ヶ崎町社会福祉協議会
 会長 高橋 範夫

日々世界中に急速に拡大している新型コロナウイルス、日本では3月12日現在、船舶の感染者等も含め1,386人となっていますが、これ以上拡大しないよう願っています。当社協といたしましても、当面3月4日から3月18日までの各種事業(青い鳥のつどい。買い物支援バスの運行。体操ショッピングバスの運行等)の中止を決定したほか、町内5カ所の学童保育所につきましても、原則、低学年に限り朝からの時間帯受け入れを決めたところであります。また、デイサービスにつきましても、これまで通り利用して頂きますが、朝の検温、うがい、手洗いを徹底し、念には念を入れて利用者の体調管理に、ことさら注意を払っているところであります。

3月19日以降の事業等の取り組みにつきましても、今のところ感染拡大の有無にもよりますが、今後、行政等と緊密な連携をとりながら対応してまいります。

見えない細菌との戦いですが、一人ひとりが手洗い、うがい、消毒そしてマスク着用等を励行し自分で自分を守る生活を心がけていく事が大事な感染対策と想います。感染者が広がらないこと、そして早期終息が図られますよう心から念じているところであります。人類は細菌に負けない!

社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

EX-ル: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.kin-syakyo.jp>

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

